

**第3回**

**サッカー等スタジアム  
整備検討協議会**

**日時：平成29年8月25日（金）10:00～**

**場所：東別館9階 特別中会議室**

# 会次第

- 1 サッカー等スタジアムの「必要性」(まとめ)
- 2 サッカー等スタジアム整備に係る課題への対応
  - ①スタジアムの「立地条件」
  - ②スタジアムとしての「機能」
  - ③スタジアムと組み合わせる「複合的な用途」
- 3 今後のスケジュール

# サッカー等スタジアム整備の必要性

## 【まとめ】①

1 地域のさらなるスポーツ振興

2 チーム・サポーターのモチベーション向上

3 スポーツの持つ潜在力の発揮

4 まちの新たな賑わい創出

地域・経済の活性化＋市民生活の豊かさ向上

# サッカー等スタジアム整備の必要性 【まとめ】②

## 1 地域のさらなるスポーツ振興

《現状》

- ・ 鴨池陸上競技場は、鹿児島で唯一の屋外スポーツを「観る施設」  
→ 土日祝は各種競技の大会が行われ、恒常的に日程調整が困難



各種競技が円滑に行える環境整備  
⇒ 地域のさらなるスポーツ振興に寄与



# サッカー等スタジアム整備の必要性 【まとめ】③

## 2 チーム・サポーターのモチベーション向上

### 《現状》

- ・ 鴨池陸上競技場は、J1・J2の施設基準未充足  
→ 鹿児島ユナイテッドFCのJ3成績に関わらず  
昇格不可



- J1・J2ライセンス取得要件確保
- ⇒ 鹿児島ユナイテッドFCのモチベーション向上
- ⇒ 市民・企業等サポーターの機運の高まり



# サッカー等スタジアム整備の必要性 【まとめ】④

## 3 スポーツの持つ潜在力の発揮

### 《現状》

- ・ 鹿児島が誇るスポーツ⇒サッカー（Jリーガー輩出）
- ・ 「プロスポーツ＝地域の公共財」 ← **市民意識の醸成**



サッカー等の振興における中核施設  
⇒ **地域社会における公共財（共有財）の意識醸成**  
⇒ **スポーツの持つ潜在力の発揮**



# サッカー等スタジアム整備の必要性

## 【まとめ】⑤

### 4 まちの新たな賑わい創出

#### 《現状》

- ・ 国は、スポーツの成長産業化を推進（国の指針）  
→スタジアムを「スポーツを通じた地域活性化の  
基盤となりうる施設」と位置付け



国の指針に沿った施設整備

⇒ まちの新たなシンボル

⇒ まちの新たな賑わい創出



# サッカー等スタジアム整備の必要性

## 【まとめ】⑥

### 現状・課題

鴨池陸上競技場の  
利用過多

Jライセンス基準  
の未充足

スポーツ(公共財)  
に対する意識醸成

スタジアム改革  
(国が推進)

サッカー等スタジアム

### 効果

地域のさらなるスポーツ  
の振興

チーム・サポーターの  
モチベーション向上

スポーツの持つ潜在力  
の発揮

まちの新たなシンボル  
まちの新たな賑わい創出

地域・経済の活性化  
市民生活の豊かさ向上

スポーツを通じたまちづくり

# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムの「立地条件」①

- ・ 望ましい『立地条件』

→ 「まちの新たなシンボル」 ・ 「賑わい創出」  
につながる立地であること。

「鹿児島らしさ」を感じられる立地であること



集客性の向上  
⇒ 収益性・採算性の向上

# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムの「立地条件」②

## ○立地条件に係るスポーツ庁のスタジアム指針

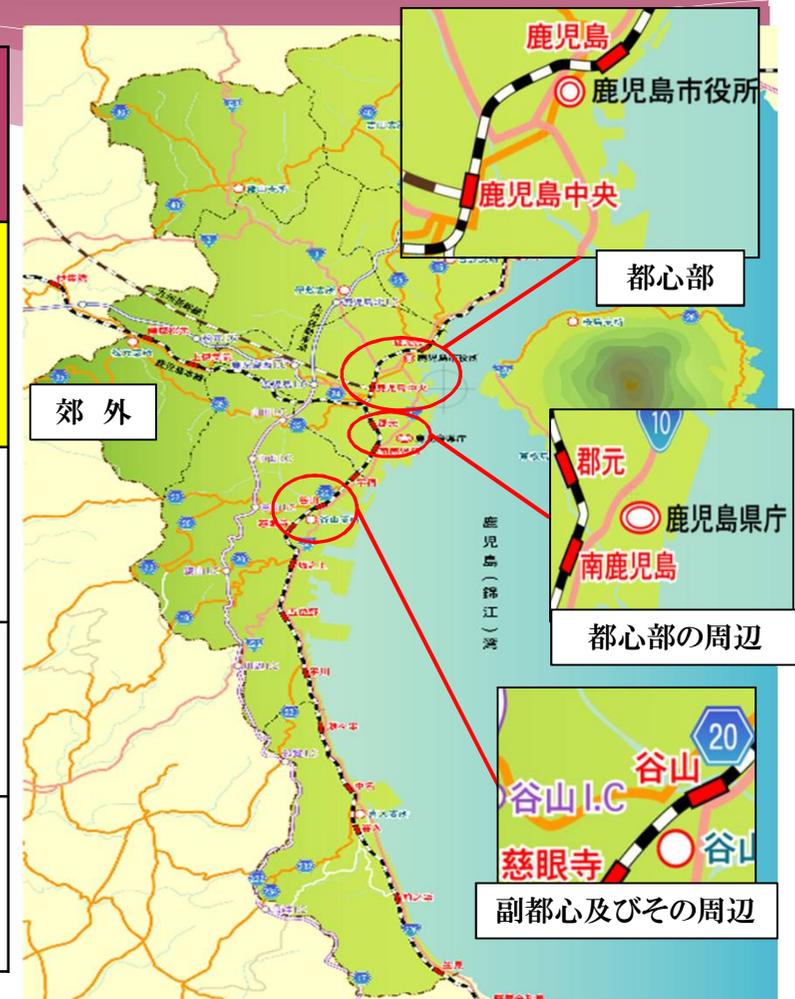
- (ア) 利便性が高い場所であること。  
→**集客性・公共性の向上**
- (イ) まちとの連続性を確保できること。  
→**集客力の最大限活用**
- (ウ) 地域(鹿児島)のシンボルになること。  
→**鹿児島ブランド力の向上**

※ただし、騒音や交通渋滞等、周辺の住環境への  
マイナス面に対し、最大限の配慮が必要

# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応

## スタジアムの「立地条件」③

	集客性 収益性	理由
都心部 (中心市街地等)	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利便性・まちとの連続性が高い</li> <li>・地域・経済の活性化に寄与</li> </ul>
都心部の周辺	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的利便性が高い</li> </ul>
副都心及び その周辺	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的利便性が高い</li> </ul>
郊外 (旧5町含む)	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利便性・まちとの連続性が低い</li> </ul>



# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応

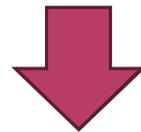
## スタジアムの「立地条件」④

	アクセス (公共交通 機関)	まちとの 連続性 (回遊性)	本市の シンボル	用地 取得	住民 影響 (騒音等)	社会 インフラ 整備
都心部 (中心市街地等)	◎	◎	◎	△	△	○
都心部の周辺	○	○	○	△	△	○
副都心及び その周辺	○	○	○	△	△	○
郊外 (旧5町含む)	△	△	△	○	○	△

# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムとしての「機能」①

## ・ 望ましい『機能』

⇒観て・楽しめる「快適性」や、多用途に活用できる「多様性・効率性」を備えていること。



リピーターや多様な利用者の確保  
⇒収益性・採算性の向上

※具体的な立地等が決まった後、基本構想等の計画において、関係各位とあらためて協議する。

# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムとしての「機能」②

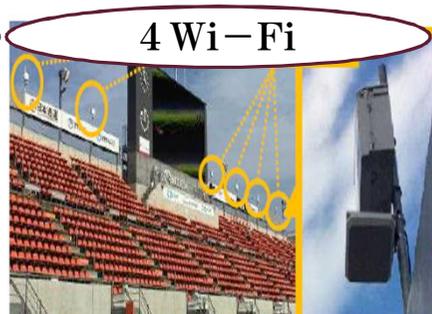
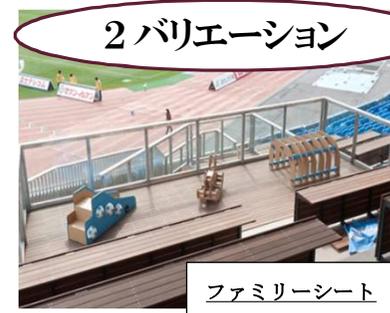
## ○機能に係るスポーツ庁のスタジアム指針

- (ア) 臨場感、興奮、円滑な移動、飲食の質など観戦環境を充実させること。  
→顧客経験価値の向上
- (イ) 各種スポーツイベント、コンサート、コンベンション等に対応できること。  
→多様な利用シーンの実現

# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムとしての「機能」③

## 快適性

- ① ピッチに近い観客席（臨場感・興奮）
- ② バリエーション豊かな観客席（団体対応等）
- ③ 移動しやすいコンコース（円滑な移動等）
- ④ Wi-Fi環境（観戦環境の向上）
- ⑤ LED照明の導入（臨場感の演出等）
- ⑥ VIPルームの充実（VIP・法人対応等）



# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムとしての「機能」④

## 多様性・効率性

- ⑦ 多目的に利用できる仕様のコンコース・バックスタンド(展示場としての利用)
- ⑧ ハイブリッド芝(コンサート等での利用)
- ⑨ 搬出入等の利便性が高い施設仕様(災害時の受援拠点としての利用)
- ⑩ 用途を限定しない各種諸室仕様(イベント等での利用)
- ⑪ 多目的スペースの整備(コンベンション等での利用)
- ⑫ 展望デッキ、散策コース等(観光施設等としての利用)



●吹田スタジアムではコンコースに車が直接到達できるようにスロープを設置している。  
これによって車の展示会も可能。コンコースへの荷物の運搬も容易



# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムと組み合わせる「複合的な用途」①

- ・ 望ましい『**複合的な用途**』

→ 365日利用される「稼働率の高い」もの



「収益性」「公共性」のある複合的な用途  
⇒ 持続可能なスタジアム

※具体的な立地等が決まった後、基本構想等の計画において、関係各位とあらためて協議する。

## サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムと組み合わせる「複合的な用途」②

### ○複合的な用途に係るスポーツ庁のスタジアム指針

- (ア)稼働率が向上すること。
- (イ)収益力が向上すること。
- (ウ)地域の社会的課題を解決できること。

※鹿児島市の社会問題（第5次総合計画より抜粋）

- ・ 中心市街地の集客力低下の懸念
- ・ 福祉サービスの充実
- ・ 防災対策

等

# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムと組み合わせる「複合的な用途」③

	望ましい複合的な用途 (例)	観光	商業	産業 雇用	医療 福祉	健康	交流	文化	収益性	公共性
1	ショッピングモール	○	○	○					○	
2	飲食店等(レストラン、 バー、カフェ等)	○	○	○					○	
3	ホテル	○	○	○					○	
4	娯楽(ボウリング場な ど)	○	○	○			○	○	○	



# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムと組み合わせる「複合的な用途」④

	望ましい複合的用途 (例)	観光	商業	産業 雇用	医療 福祉	健康	交流	文化	収益性	公共性
5	県観光資源の見本市 情報発信基地	○	○	○				○	○	○
6	温泉施設(足湯・スパ・ タラソテラピー等)	○	○	○	○	○	○		○	○
7	フィットネスクラブ ランニングステーション	○	○	○		○	○		○	
8	コミュニティセンター						○	○		○



# サッカー等スタジアム整備の課題に対する対応 スタジアムと組み合わせる「複合的な用途」⑤

	望ましい複合的な用途 (例)	観光	商業	産業 雇用	医療 福祉	健康	交流	文化	収益性	公共性
9	医療施設			○	○	○		○		○
10	幼稚園・保育園			○	○		○			○
11	介護施設			○	○	○	○			○
12	屋内運動場・プール	○		○		○	○			○



# 今後のスケジュール

**平成29年10月（上旬：幹事会、下旬：協議会）**

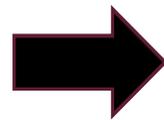
《協議事項》

「整備手法」・「管理運営主体」・「管理運営方針・方法」

**平成29年12月（上旬：幹事会、下旬：協議会）**

《協議事項》

提言に向けた「まとめ」



平成30年1月  
市長への「提言」